

第四次箕面市総合計画 みのおプラン2010

第3期実施計画

平成19年度(2007年度)～平成22年度(2010年度)

第3期実施計画の構成

序 第四次箕面市総合計画と実施計画

第1章 第3期実施計画の特徴
第3期実施計画の考え方、特徴

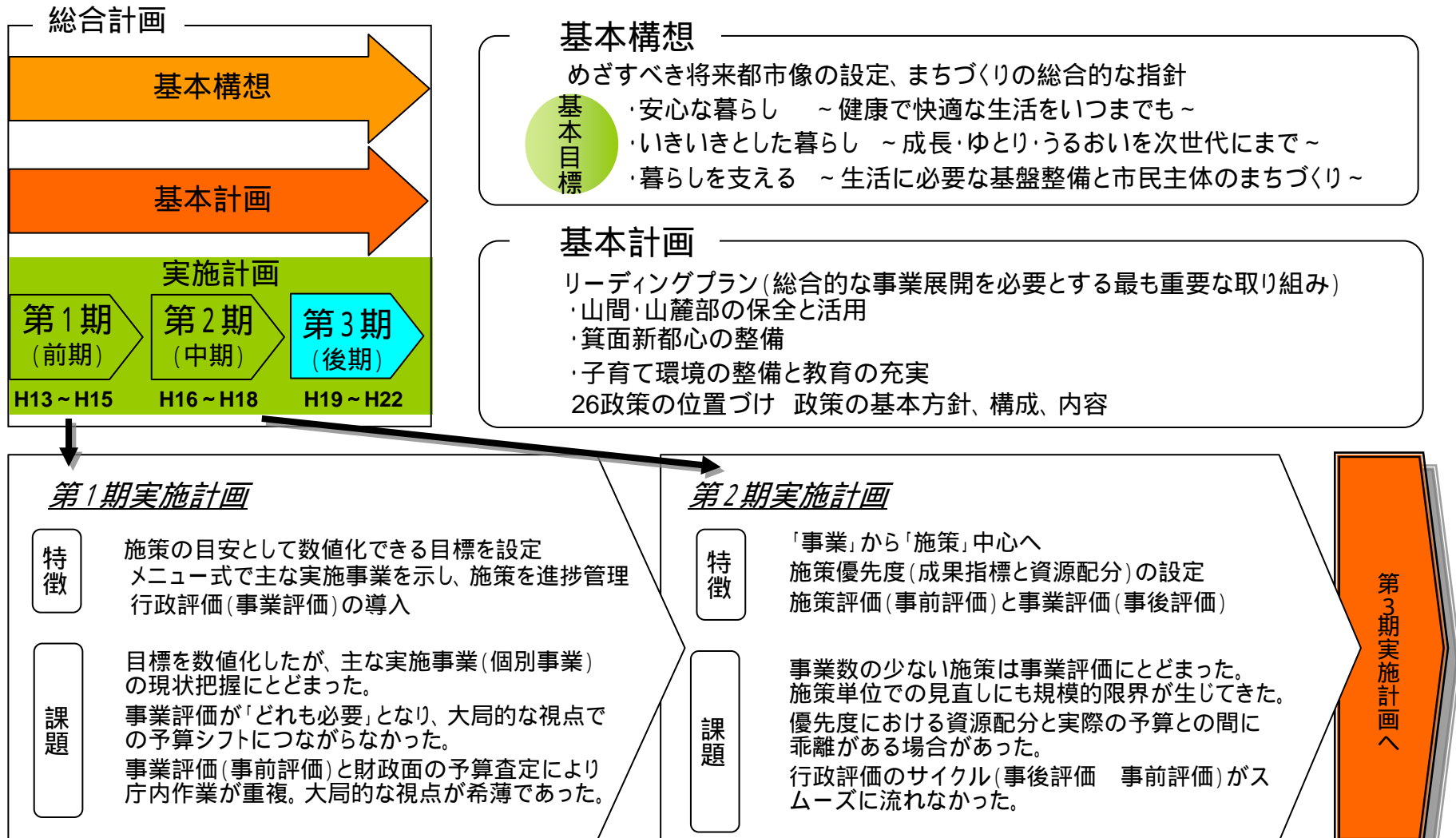
第2章 計画の基礎
人口の見通し、財政の見通し

第3章 政策の体系と方向性
政策の方向性の考え方
政策カルテ、施策カルテ

第4章 計画の進行管理(行政評価制度)
計画の進行管理の仕組み、行政評価の流れ

第四次箕面市総合計画の構成とこれまでの実施計画

箕面市では、基本構想、基本計画、実施計画からなる「第四次箕面市総合計画」を策定し、市のあらゆる事業運営の基本に位置づけ、取り組みを進めています。



人口と財政のあらまし

人口の見通しについて

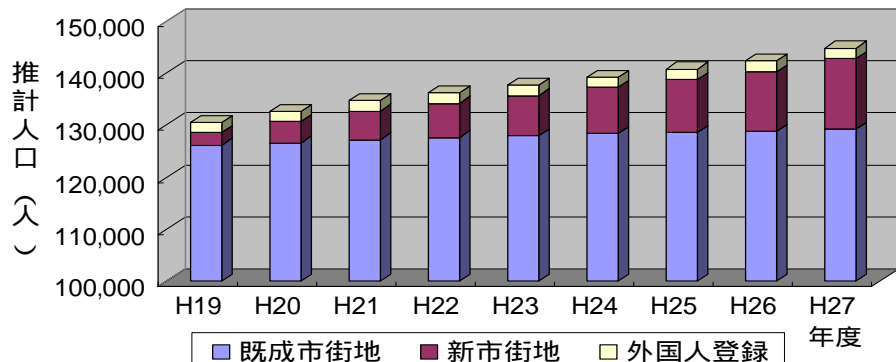
人口推計手法

既成市街地人口 ここ数年の傾向から、人口動態は人口推計期間内においても大きく変化しないと判断し、過去の人口動態を基礎として将来人口を推計するコーホート変化率法を用いて推計

新市街地人口 開発に伴い大規模な人口流入が予想されることから、計画によって定められている流入計画人口の数値を採用

外国人登録人口 人口の増減について不確定要素が多く、人口推計期間内の大きな変化も見込めないため、直近の人口の近似値で固定

人口の見通し



平成22年度(計画終了年度)人口
13万6千人

既成市街地人口
127,642人

新市街地人口
6,570人

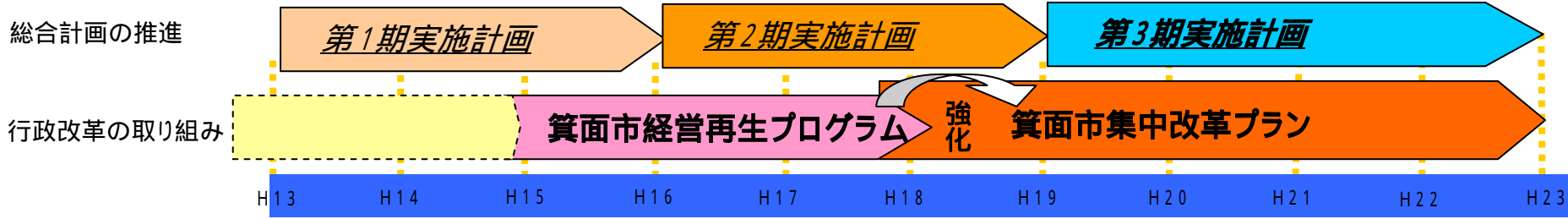
外国人登録人口
2,000人

人口推計結果の比較(平成22年度(2010年度))

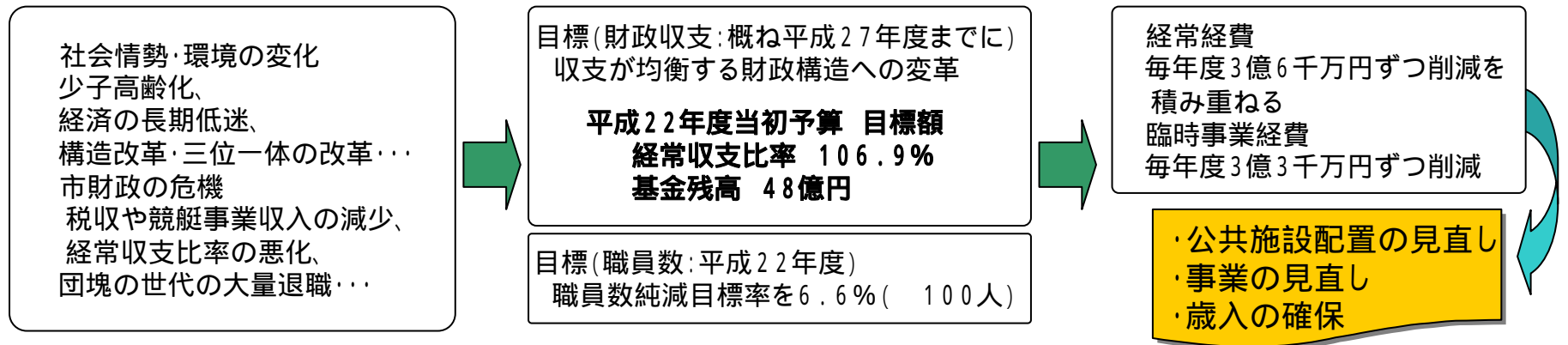
	第四次箕面市総合計画	第四次箕面市総合計画 第3期実施計画
既成市街地人口推計結果	126,314人	127,642人
新市街地人口推計結果	10,561 ~ 16,188人	6,570人
外国人登録人口推計結果	1,700人	2,000人
総人口推計結果	138,575 ~ 144,202人	136,212人

- ・ 既成市街地人口については、第四次箕面市総合計画の人口推計及び本推計の間で、明確な差はなかった。
- ・ 新市街地人口については差が生じたが、計画の変更は第四次箕面市総合計画でも想定している。

行政改革の流れ



集中改革プラン



財政見通しシミュレーション(集中改革プランより)

(単位:百万円)

		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	
経常収支比率 を100%にする。	経常一般財源	22,804	22,769	22,605	22,598	22,598	22,598	22,598	22,598	22,598	22,598	
	経常経費	26,108	25,635	25,662	25,601	25,601	25,601	25,601	25,601	25,601	25,601	
	経常削減額	360	720	1,080	1,440	1,800	2,160	2,520	2,880	3,240	3,600	
	経常経費再計算	-	25,748	24,915	24,582	24,161	23,801	23,441	23,081	22,721	22,361	22,001
単年度の収支 を均衡させる。	経常収支比率	/	112.9%	109.4%	108.7%	106.9%	105.3%	103.7%	102.1%	100.5%	99.0%	97.4%
	単年度の収支		4,287	3,427	3,719	3,731	3,731	3,731	3,731	3,731	3,731	3,731
	臨時事業削減額		330	330	330	330	330	330	330	330	330	330
基金を活用する。	単年度の収支再計算	-	3,597	2,377	2,309	1,961	1,601	1,241	881	521	161	199
	基金残高	15,079	11,482	9,105	6,796	4,835	3,234	1,993	1,112	591	430	629

* 平成23年度以降は22年度の数値が続くものと仮定。今後、毎年度、実績や情勢変化を反映してシミュレーションを更新する。

第3期実施計画の特徴

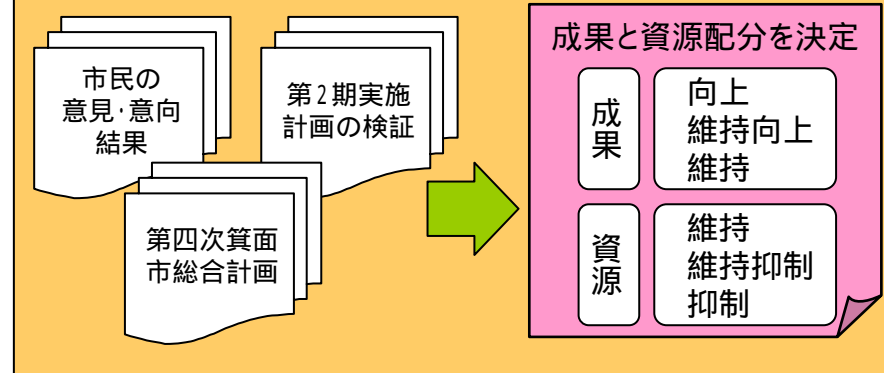
市民の意向把握

- ・ 箕面市市民満足度アンケートにより、政策に対する市民の評価(重要度、満足度、市民ニーズ度)を把握した。
- ・ 第3期実施計画(素案)に対してパブリックコメントを行い、市民の意見を参考にした。



政策の方向性の設定

- ・ メリハリをつけた行政運営
- ・ 成果と資源配分の位置づけ(政策の方向性の決定)



「施策」から「政策」中心へ

- ・ 財政制約のある中でスケールメリットを生かした政策の推進
- ・ 総合計画の目標達成による、政策単位での見直し

政策に視点を移し、政策ごとの成果指標に基づき

- ・ 方向性の決定
- ・ 成果の検証

総合計画がめざす目標の達成

成果指標の設定

- ・ 成果の検証や行政活動の改善・改革を常に志向するため、政策の達成度を示す指標(わかりやすい成果指標と数値目標)を設定した。

市民協働

- ・ 市民と行政が協働することにより、公共サービスの質の向上をめざす。
- ・ 補完性の原則に基づいて、官民の役割分担を明確化する。

政策の方向性

資源配分 維持

資源配分 維持抑制

資源配分 抑制

	満足度 重要度 ニーズ度			満足度 重要度 ニーズ度			満足度 重要度 ニーズ度					
	満足度	重要度	ニーズ度	満足度	重要度	ニーズ度	満足度	重要度	ニーズ度			
成果 向上	2 子どもや子育てへの支援	23 位	1 位	3 位	1 健康づくりと地域医療	2 位	3 位	12 位	7 廃棄物とリサイクル	12 位	16 位	16 位
	20 公共交通機関の整備	26 位	8 位	1 位	3 高齢福祉の充実	17 位	2 位	5 位	15 豊かな自然環境の保全	14 位	7 位	8 位
					6 身近な緑と遊びの空間	6 位	19 位	21 位	25 コミュニティの維持・再編	8 位	24 位	24 位
成果 維持向上	8 防災と危機管理	16 位	11 位	11 位	21 道路の整備	25 位	6 位	2 位	26 市民参加の充実	10 位	23 位	22 位
					4 障害福祉の充実	9 位	4 位	10 位	5 住環境と住宅	22 位	12 位	7 位
					9 消防・救急体制の充実	7 位	9 位	14 位	13 生涯学習の推進	4 位	22 位	23 位
					10 交通安全の確保	20 位	5 位	6 位	17 雇用創出と勤労者福祉	18 位	14 位	13 位
					11 人権文化の振興	3 位	26 位	25 位	23 美しい景観形成	24 位	10 位	4 位
					12 学校教育の充実	13 位	18 位	17 位				
					18 産業の活性化	19 位	21 位	19 位				
19 計画的な土地利用	21 位	17 位	9 位									
成果 維持					14 地球環境の保全	15 位	15 位	15 位	16 健全な消費生活	11 位	20 位	20 位
								22 上・下水道、河川(ため池)の整備と運営	5 位	13 位	18 位	
								24 情報の活用	1 位	25 位	26 位	

(注) 満足度、重要度、ニーズ度は、平成18年度の箕面市市民満足度アンケート結果の順位です。

計画の進行管理(行政評価制度)

時間軸(将来か過去か)に着目した分類

事後評価
四半期ごとに行う事業評価
速やかな公表

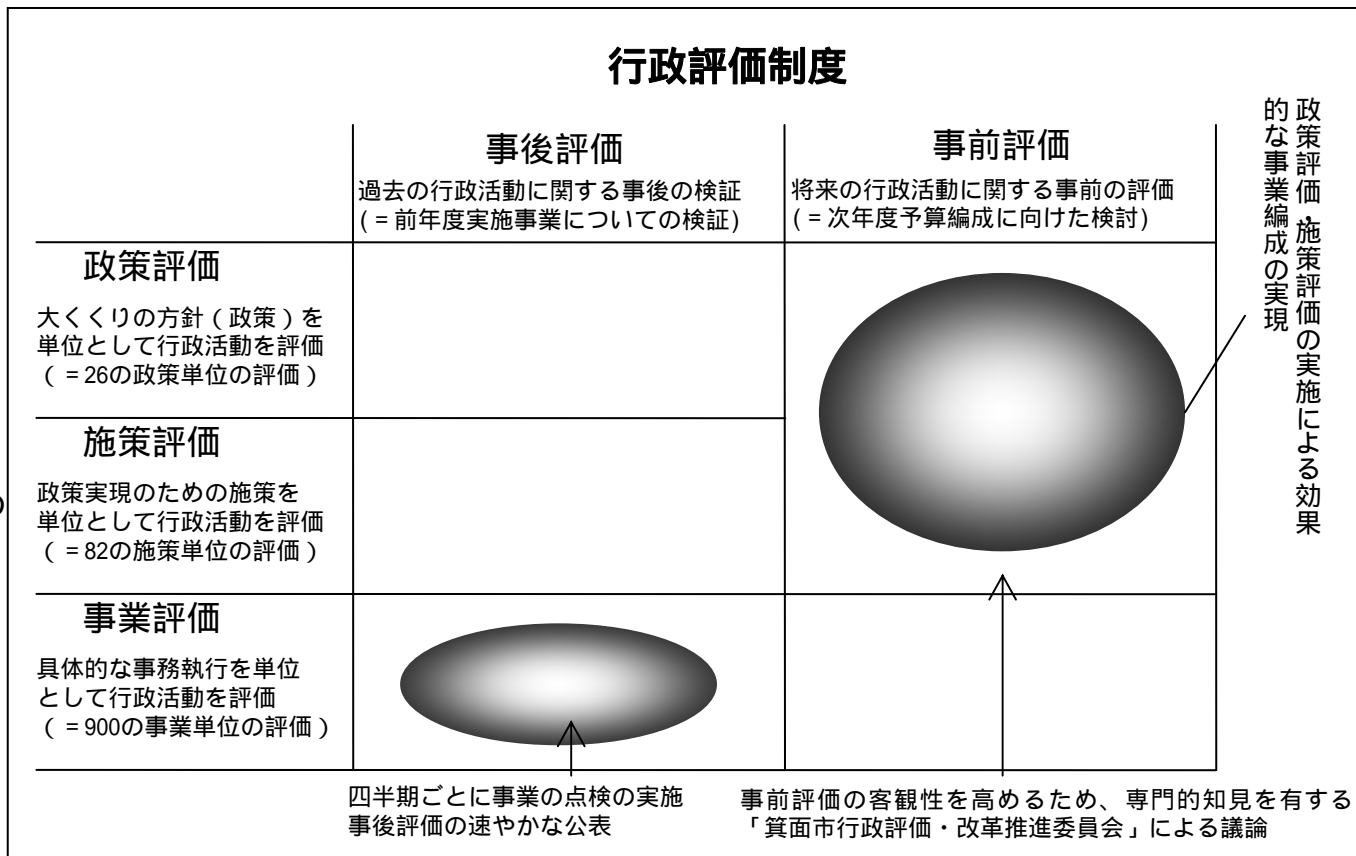
事前評価
効果的な事業編成を実現するため、外部の視点を取り入れた、客観的な評価

行政活動のくくり方の大小に着目した分類

政策評価
政策ごとの成果指標に基づく
目標管理型の評価

施策評価
施策ごとの目標や施策自体の
ねらいなどに基づく評価

事業評価
個別事業に対する評価



行政評価の流れ

